

## 目次

### 第1回課題調査

第Ⅰ部 調査の概要	129
1 調査の目的	
2 調査内容	
3 調査設計	
4 回収結果	
5 標本の抽出方法について	
6 集計・分析にあたって	
7 調査結果の誤差	
8 回答者の属性	
第Ⅱ部 調査結果の概要	137
第Ⅲ部 調査結果の詳細	149
第1章 食の安全・安心	151
1 食品を購入する際に確認している表示内容	
2 食中毒を予防する上で重要なこと	
3 食品を安全に食べるために必要な知識	
第2章 食・食育	157
1 「食育」への関心	
2 歯と口の健康を保つためにかかりつけ歯科医を決めているか	
3 朝食を同居の方と食べる頻度	
4 夕食を同居の方と食べる頻度	
5 昼食を仲間や友人など複数人で食べる頻度	
6 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度	
第3章 かながわの農林水産業	169
1 県の農業に期待する役割	
2 「地産地消」の取組みの重要度	
3 「かながわブランド」の認知度	
4 環境に配慮した農林水産物や食品を選ぶ心掛け	
第4章 かながわの水源地域	177
1 県内のダム湖（ダム）の認知度	
2 水源地域で参加したい活動	
3 「やまなみ五湖」に関する情報収集手段	
第5章 地域社会との関わり	183

1	地域社会との関わりを大切にする意識	
第6章	地域活動	185
1	地域活動情報の入手手段	
2	地域活動への参加意欲	
3	地域活動に参加したいと思わない理由	
4	参加してみたい地域活動	
第7章	治安対策	193
1	不安に感じる犯罪	
2	防犯や交通安全の情報について得やすい方法	
3	犯罪や交通事故がなく安心してくらすために重要だと思うもの	
第8章	地震対策の取組み	199
1	大きな地震に備えた対策	
第9章	自転車ヘルメットの着用	201
1	自転車ヘルメットの着用に関する意識	
2	ヘルメットを着用するよう常に気をつけていない理由	
第10章	スポーツ	205
1	体力への自信の有無	
2	1年間のスポーツ実施日数	
3	習慣として続けられる運動の時間	
4	スポーツ推進に係る取組みの認知度	
第11章	ともに生きる社会かながわ	213
1	共生社会（ともに生きる社会）という考え方の認知度	
2	「ともに生きる社会かながわ憲章」の認知度	
3	障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だという考え方	
4	障がいのある人は日ごろの生活の中で困りごとや不自由さを感じていると思うか	
5	障がい者への差別・偏見の有無	
6	「ヘルプマーク」の認知度	
7	希望する手話の学習方法	
第12章	受動喫煙	227
1	受動喫煙による健康への影響	
2	たばこの健康被害や受動喫煙防止に関して教わる時期	
3	受動喫煙を防ぐために、県に期待すること	
第13章	肝炎対策	233
1	ウイルス性肝炎の認知度	
2	「肝炎ウイルス検査」の受検状況	
3	検査結果の把握状況	

